

実施概要及び成果

【実施概要】

- ▶ 京都の茶文化を支える茶人や茶商、茶の生産者から茶器や茶道具、茶菓子の職人までが一緒になって、府内各地でお茶に関する様々な事業を展開するとともに、万博を契機に京都を訪れるお客様をもてなす「きょうとまるごとお茶の博覧会」を開催
 主な実施会場：東本願寺前市民緑地、かめきたサンガ広場、福知山城周辺、木津川運動公園、天橋立公園周辺、茶づな、京都学・歴彩館、北野天満宮など府内一円
- ▶ お茶を通じた国際交流やお茶をテーマに自由な発想で考えた取組を実施
 府内の小中高・支援学校生が万博参加国等出身者とお茶を通じて交流したり、大学生がお茶に関する企画を自由に考えて実施

【実施成果】

- ▶ 4月のオープニングから10月のグランドフィナーレまで、府内の民間団体や行政機関等が府内各地で様々な取組を実施し、国内外から訪れた多くの方々に京都の茶文化に親しんでいただける機会を提供することができた。（きょうとまるごとお茶の博覧会 総取組数 144件）
 主な実施会場の来場者数：東本願寺前市民緑地 約1,000人、かめきたサンガ広場 約1,000人、福知山城周辺 約4,000人、木津川運動公園 約2,000人、天橋立公園周辺 約650人、茶づな 約1,200人、京都学・歴彩館（シホジウム・展示）約2,400人（10/20現在）、北野天満宮 約31,700人
- ▶ 府内小中高・支援学校生と万博参加国等出身者がお茶や両国の文化を通じて国際交流を実施した。参加校数：22校（19か国）
- ▶ 府内大学生がお茶をテーマとした商品開発やイベント開催、創作茶室の建築等を行った。参加校数：8大学（約60名）

実施主体

京都府、きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会

実施場所

京都府内各地

実施時期

令和6年～

関連HP

<https://www.teaexpo.kyoto>

その他

—

【問い合わせ窓口】京都府文化生活部文化政策室



万博後の取組

今後も様々な形で府民をはじめ国内外の人々に京都のお茶に親しんでいただける機会を創出していく。